

審査意見(一次審査)への対応を記載した書類

【敬愛大学】

<教育課程審査>

- ① P77 テキストまたは参考書に、「中学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説 総合的な学習の時間の指導法編」も加えること。

| | |
|-------|--|
| (対応)→ | テキストに「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総合的な学習の時間の指導法編」（文部科学省）、「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総合的な学習の時間の指導法編」（文部科学省）、「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 総合的な探究の時間の指導法編」（文部科学省）を記載するとともに、「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編」（文部科学省）、「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編」（文部科学省）、「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 総則編」（文部科学省）を参考書に移転した。 (シラバスp6) |
|-------|--|

②

| | |
|-------|--|
| (対応)→ | |
|-------|--|

③

| | |
|-------|--|
| (対応)→ | |
|-------|--|

(記入例)

審査意見(一次審査)への対応を記載した書類

【〇〇大学】

<教育課程審査>

- ① 授業科目「〇〇〇〇」のシラバスについて、〇〇〇など、事項「〇〇〇」に求められる内容を充実させること。

| | |
|-------|---|
| (対応)→ | ・「〇〇〇〇」のシラバスについて、教職課程コアカリキュラムの1(2)の内容に基づき内容を見直し、〇〇〇について充実させた。(シラバス添付) |
|-------|---|

- ② 授業科目「〇〇基礎論Ⅰ」、「同Ⅱ」の名称について、事項「〇〇〇の指導法」に対応した科目であることが不明瞭であるため、課程認定手引きの科目名称例を参考に、事項の内容を適切に表現した科目名称とすること。

| | |
|-------|---|
| (対応)→ | ・授業科目の名称を以下の通り修正する。 『〇〇基礎論Ⅰ』→『〇〇の指導法Ⅰ』 『〇〇基礎論Ⅱ』→『〇〇の指導法Ⅱ』 |
|-------|---|

- ③ 〇〇学科の定員に対し、「教職に関する科目」の担当専任教員の人数が1名不足しているため、補充を行うこと。

| | |
|-------|---------------------------|
| (対応)→ | ・「〇〇〇〇教員」を専任教員として新たに補充した。 |
|-------|---------------------------|

※記載欄が足りない場合は、適宜追加をして記載すること。